

令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）

動物を使用した研究業績

発表論文

ラット

- 1) Dental regenerative therapy targeting sphingosine-1-phosphate (S1P) signaling pathway in endodontics.
Matsuzaki E, Minakami M, Matsumoto N, Anan H.
Jpn Dent Sci Rev, 56(1):127-134, 2020.
- 2) S1Pシグナル活性化による骨再生の歯内療法への応用.
松崎英津子.
Precision Medicine. 3(8): 72-76, 2020.
- 3) 歯内療法における骨分化シグナル活性化による新規再生療法の開発.
松崎英津子.
BIO Clinica. 35(5): 55-59, 2020.
- 4) S1PR2シグナル伝達経路を標的とした骨形成.
松崎英津子、阿南 壽.
日本歯内療法学会雑誌. 41(2): 71-76, 2020.
- 5) 歯槽骨再生に関わる分子生物学的解析と再生療法への展開.
松崎英津子.
日本歯科保存学会雑誌. 64(1): 27-30, 2021.

マウス

- 1) The Stromal Cell-driven Factor-1 Expression Protected in Periodontal Tissues Damage during Occlusal Traumatism.
Kazuko T Goto, Hiroshi Kajiya, Takashi Tsutsumi, Munehisa Maeshiba, Takashi Tsuzuki, Kimiko Ohogi, Minoru Kawaguchi, Jun Ohono and Koji Okabe
Journal of Hard Tissue Biology 2021; 30(1): 63-68

学会発表

ラット

- 1) 根尖部へのアプローチ：歯槽骨再生に関わる分子生物学的解析と再生療法への展開。
松崎英津子。
日本歯科保存学会2020年度（第152回）春季学術大会、シンポジウム、2020年6月（誌上）
- 2) PSリポソームと生体活性ガラスの併用がラット頭蓋骨欠損部に及ぼす骨形成促進効果の解明。
松本典祥、松崎英津子、水上正彦、畠山純子、二階堂美咲、廣瀬陽菜、阿南壽。
日本歯科保存学会2020年度（第153回）秋季学術大会Web開催、ポスター、2020年10月
- 3) 生体活性ガラスとPSリポソームの併用による骨再生メカニズムの解明。
松本典祥、松崎英津子、水上正彦、廣瀬陽菜、畠山純子、二階堂美咲、阿南壽。
福岡歯科大学学会総会・学術大会、ポスター、2020年12月（誌上）

マウス

- 1) 成熟期エナメル芽細胞のイオン輸送機構
進正史、岡本富士雄、鍛冶屋浩、岡部幸司
第62回歯科基礎医学会学術大会Web開催、2020年9月11日-10月9日（鹿児島）
- 2) 母体の細菌感染が仔の自閉症発症メカニズムに与える影響について（一般口演発表）
根来香奈江、田中芳彦、城戸寛史。
第50回日本口腔インプラント学会学術大会Web開催、9月19-25日、2020.
- 3) 歯周病原細菌の抗原性に着目した歯周病の病態形成機構の解明（ポスター発表）
永尾潤一、成田由香、有田（森岡）健一、根来（安松）香奈江、田崎園子、田中芳彦。
第62回歯科基礎医学会学術大会・総会Web開催、9月11日-10月9日、2020.
- 4) 細菌感染による母体のIL-17Aが仔の脳神経発達メカニズムに与える影響について（ポスター発表）
根来（安松）香奈江、永尾潤一、有田（森岡）健一、成田由香、田崎園子、城戸寛史、田中芳彦。
第62回歯科基礎医学会学術大会・総会Web開催、9月11日-10月9日、2020.
- 5) 歯周病の病態形成に関与するT細胞抗原探索（ポスター発表）
成田由香、永尾潤一、有田（森岡）健一、田崎園子、根来（安松）香奈江、田中芳彦。
第62回歯科基礎医学会学術大会・総会Web開催、9月11日-10月9日、2020.
- 6) Th17細胞を介した免疫応答による口腔カンジダ症の病態制御機構の解明（ポスター発表）
田崎園子、有田（森岡）健一、永尾潤一、成田由香、根来（安松）香奈江、小島寛、田中芳彦。
第62回歯科基礎医学会学術大会・総会Web開催、9月11日-10月9日、2020.
- 7) インプラント周囲軟組織の低酸素環境が認知症に与える影響。
Phanthavong V, 堤貴司, 谷口祐介, 加倉加恵, 城戸寛史。
50日本口腔インプラント学会Web開催、2020年9月19日-25日。
- 8) バイオフィルムに着目したう蝕予防法の開発に向けた新しいアプローチ（ポスター発表）
有田（森岡）健一、永尾潤一、成田由香、根来（安松）香奈江、田崎園子、田中芳彦。
第62回歯科基礎医学会学術大会・総会Web開催、9月11日-10月9日、2020.
- 9) 自閉症発症メカニズムにおける母体IL-17Aの重要性について（一般口演発表）
根来（安松）香奈江、永尾潤一、城戸寛史、田中芳彦。
第63回秋季日本歯周病学会学術大会Web開催、10月16-30日（16日）、2020.
- 10) 咬合不正により誘導されるTau発現依存性の認知能の低下作用。
前芝宗尚、鍛冶屋浩、堤貴司、都築尊、右田啓介、大野純。
第39回日本認知症学会Web開催、2020. 11. 26-28
- 11) 咬合不正による認知機能低下関連物質の発現変化について。
前芝宗尚、堤貴司、吉田兼義、堀江崇士、都築尊
第31回日本老年歯科医学会Web開催、2020. 11. 7-8

- 1 2) 歯周病の病態形成におけるプロバイオティクスの効果 (ポスター発表)
中村麻衣、梁 尚陽、永尾潤一、田中芳彦.
第47回福岡歯科大学学会総会Web開催、12月. 2020.
 - 1 3) 母体の細菌感染による仔の精神疾患発症機構の解明 (シンポジウム)
永尾潤一、根来 (安松) 香奈江、田中芳彦.
第47回福岡歯科大学学会総会Web開催、12月. 2020.
 - 1 4) 咬合不正による認知症発症物質の増加効果
前芝宗尚、鍛冶屋浩、堤貴司、都築尊、後藤加寿子、大野純.
第47回福岡歯科大学学会総会・学術大会Web開催、2020. 12-2021. 1.
 - 1 5) インプラント周囲軟組織の低酸素環境がアルツハイマー病発症に与える影響.
Phanthavong V, 堤貴司, 都築尊, 谷口祐介, 加倉加恵, 江頭敬, 城戸寛史.
第47回福岡歯科大学学会Web開催、2020年12月.
-